

1. 目的

金沢美術工芸大学（以下「本学」という。）は、本学に在籍する研究者によって得られた研究成果に関して、オープンアクセスに関する方針を以下のように定める。これに基づき研究成果を学内外に公開することで学術研究の発展と社会への還元を進めることを目的とする。

2. 研究成果の公開

本学は、本学に在籍する研究者の公的研究費を用いた研究成果を、金沢美術工芸大学学術リポジトリ かな美庫（以下「リポジトリ」という。）によって公開する。なお、研究成果の著作権は、本学には移転しない。

本ポリシーが対象とする研究者は、本学の学長、教職員、研究員、学部・大学院の学生等、並びに本学で研究を行う共同研究者等、本学において研究活動に従事する者をいう。

3. 適用の例外

前項にかかわらず、著作権等のやむを得ない理由により公開が不適切である場合、本学は当該研究成果を非公開とすることができる。

4. 適用の不遡及

本ポリシー施行以前に公表された研究成果や、本ポリシー施行以前に本ポリシーと相反する契約を締結した研究成果には、本ポリシーは適用されない。

5. リポジトリへの登録

本学の研究者は研究成果について、できるだけすみやかに、リポジトリ登録が許諾される著者最終稿等の適切な版を本学に無償で提供するものとする。なお、本ポリシーの定める研究成果以外についても必要に応じて自発的に提供することを推奨する。

6. その他

本ポリシーは、社会や研究分野の状況の変化に応じて、適宜、見直しを行うものとする。

以上

附 則

このポリシーは、令和8年4月1日から適用する。